

### VRE（バンコマイシン耐性腸球菌）発生後の対策と経過について 第3報

本年9月28日に当院入院患者の便からVREが発生したこと（第1報）、その後複数名からVREが発見され、関連する2病棟を閉鎖しました。その後、保健所の指導の下、感染拡大防止と感染対策の徹底を図り、1病棟へのコホーティングを行いましたこと（第2報）を、当院ホームページ上でご報告いたしました。

今回、病棟内スクリーニング検査を3度行い、ヒト及び環境へのVRE拡散がないことを確認しました。さらに定期的にICT（感染対策チーム）の相互ラウンドを行っている、感染防止対策地域連携加算上の医療施設チームによって、感染対策に対する評価を受けた結果、全病棟を解除することになりました。

今後は、定期的にスクリーニング検査を行い、保健所に報告すると共に、相互ラウンドチームによる評価を頻回に行い、感染対策を更に徹底していく所存です。

関係者の皆様方には、大変ご迷惑とご心配をおかけしています。

令和3年12月6日  
社会福祉法人<sup>恩賜</sup>財団<sup>財団</sup>済生会支部  
福岡県済生会八幡総合病院  
院長 北村 昌之